広報しうら

編集と発行
青森県市浦村役場
総務課
電話 相内1・44番

村の人口
（7月31日現在）

世帯数	1.079
総人口	5.116
男	2.533
女	2.583

農業協同組合事務所ができる

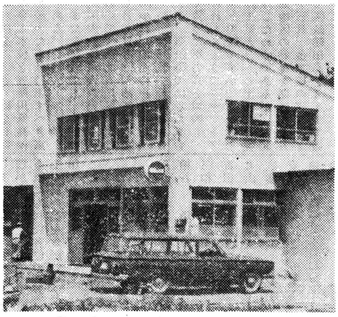
小笠原組合長

四月から建設中の市浦村農業協同組合事務所はこのほど完成しましたが、落成式典は七月十九日村内外から約八十人の来賓を招き相内児童館で盛大に行なわれました。

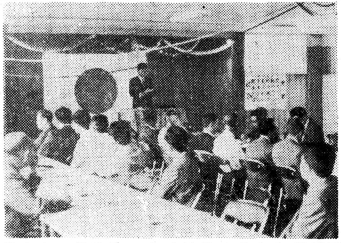
式は先ず、小笠原組合長の式辞にはじまり、三和参事の工事報告のあと柏谷市浦村長、県農協中央会総務部長らの祝辞があり盛会のうちに終了しました。

新築された農協事務所はのべ面積二百七十四平方米で木造モルタル仕上げのスマートなもの。階下は事務室をはじめ金庫室、組合長室、宿直室となっており、階上二室は食糧事務所市浦出張所と市浦村農業共済組合が使用している。また、事務室にとなり合せて七十九平方米の倉庫があり、文字どおり市浦村の農業センター的な配慮がなされ、農民が気軽に出入りできるように設計されています。

写真説明
（上）新装なった市浦農協事務所
（下）新築落成式典の会場



苦難を乗り越えて躍進の一途をたどる農協



では事務所の新築落成を機に躍進する市浦村農業協同組合のこれまでの足どりを紹介しましょう。

同農協は昭和三十九年十二月一日、激変する農業近代化の要請に応えるべく組合員の総意により、相内農協と脇元農協が合併して発足した。

しかし、もとより弱体的な単協が合併しただけに運営は容易でなかったため、市浦村農業協同組合振興計画に基いて信連から五百万円余の貸出しを受けるとともに、育成補助として村から三百五十万円を五ヵ年わけて援助を受けるところとなった。

これらの援助をテコに共済事業など新規事業をのばし六年間に七百万円の赤字を解消して健全な農協に育成しようというのがいわゆる振興五ヵ年計画のネライであった。当時の計画の具体的内容は、事業が軌道にのる合併第二年度から計画最終年の第六年度までに毎年二百万円から三百万円の事業収益を見込み、この計算の基礎には貯金の吸収を二千万円、肥料、農薬、生産資材などの購買事業を一千五百万円、米の集荷一万俵、共済契約三千万円をそれぞれ予定していた。また、組合運営を円滑にするため自己資金を造成するという見地から出資金を百五十万円から最終年時までには三百万円に倍額増資する計画であった。

いまはどうか…。先ず信用事業として貯金四千七百万円貸付四千五百万円、販売事業（米の集荷一万七千俵）が一億二千万円、購買事業が二千七百万円、共済事業（保有高）一億円といずれも当初の計画を大巾に上回わる実績をあげている。また、出資金も当初計画の百五十万円から五百八万四千円（組合員三百二十人）と大きなのびを見せているのは、農民の組合に対する信用の度が深まったものとして各方面から注目されている。

現在、理事十名、監事二名、職員は小笠原金道組合長、三和博明参事を中核としてベテランの柏谷豊次郎（販売、共済）、小田桐三男（購買）、各主任をはじめ工藤広直（信用）、山田房子（出納）書記がそれぞれ躍進の同農協をささえる大きな原動力となっている。

△小笠原組合長の話…農協の再建は農民のしあわせに直接つながることでもあり、役職員一丸となってがんばってきました。しかしようやく軌道に乗ることができたのもこれひとえに組合員各位における協力の賜です。事務所落成を契機にますます努力する積りですよろしくお願いいたします

おらほの学校

全校週番を廃した自主活動 ②

脇元中学校三年　和島絹子

二、三年ほど前から、いろいろなことで本校は郡下に名を高めてきました。東奥美術展や、西北五美術展で大量に入賞したり、全校週番を廃止しそのかわりとして「校内生活を語る会」を設けていることでも、他校に注目されています。「校内生活を語る会」は全校生徒の話し合いによって、目標を決めます。

自主性を高めるという意味に於いても、たいへん役に立っています。

週に一度朝会で行なわれている発表会は、生徒が発表力を身につけるということで、社会に出ると役に立っているということを、先輩から聞いています。

単調な校舎をきれいにそして明るくするために昨年からガラス絵を書いています。脇元特有のヤマセが吹くと砂地に建設されているせいか、校内が砂ぼこりでもうもうとなることもあります。そういう時生徒は自主的に清掃にとりかかっています。

全校生徒一一〇名の小規模な学校ですが、生徒は毎日を大切にして、頑張っているので他校に比べても、何のひけめも感じません。自然の環境に恵まれて育ったので、全体におおらかな気分がみなぎっています。

生徒会活動も活発です。特にクラブ活動は中体連に出て、昨年も立派な成績を収めています。運動クラブ四、文化クラブ六と計十クラブであり、生徒は運動クラブと文化クラブの両方に属して活動しています。余暇の善用にフォークダンス等のレクリエーションを実施し非行防止にも生徒会は協力しています。

統中については、今のところ生徒間では、話し合われていません。というのは、はっきりしたことはわからないからです。でも設備された新校舎で学習することには生徒としての楽しみがあります。私達は後輩のために、一人一人が良きリーダーとなる必要があります。今後統中についての問題は、たくさんあるでしょうが、より良い形での統中の建設を楽しみに待ちたいものです。三校の良い点をとりいれた立派な統合中に期待することが多く、市浦の発展を祈って筆をおきます。

アワビを採捕すると罰せられます

青森県海面漁業調整規則第三十六条の規定により、八月一日から十月三十一日まで、アワビは禁漁となります。したがってこの規定に違反しアワビを採捕したときは六カ月以上の懲役または一万円以下の罰金に処されます。また、漁獲物および違反者が所持している漁具等は没収されますからご注意下さい。

なお、漁協では毎年監視人を配置し監視にあたらせていますが、広範囲にわたっていますので目の届かない点もありますから、どなたでも違反者を発見したときは、漁協に通報して下さるようお願いいたします。

くらしのメモ

△朝起きてすぐ、冷い水をいっぱい飲むことはたいへんよいことだといわれています。これは、休んでいた胃に刺激をあたえ、消化力をよくするからだそうです。しかし、あまりたくさん飲むとかえって逆効果で下痢をおこすことがあります。

△扇風機の風は、二メートルぐらい離れて当てましょ。からだの一部だけひやすと、体温の調節がくるって疲れたり、かぜをひいたり、頭痛がすることがあります。寝るときはかならず止めること。

すべてのこどもに楽しい夏を

夏の青少年を守る運動

（七月二十日～八月三十一日）

みんな力をあわせて こどもを守りましょう

村内の各学校はいま夏休み中ですが、この時期はとかく非行や事故等が起りやすいので、家庭、学校、地域が相協力して、こどもたちに明るく楽しい、夏をすごさせるよう「夏の青少年を守る運動」を展開中です。村民こぞってこの運動に参加して下さい。

非行から守るために

△こどもが美しい心と、つつしみをもってよい子に育つよう努力しましょう。
△こどもがどんな友だちと遊び、どんなものを読んでいるか心をくばりましょう。
△子どものお金のつかい方について心をくばりましょう。
△一日たとえ五分間でもこどもといっしょに遊んだり、笑ったりするようにしましょう。
△こどもをかわいがりすぎてわがままにさせない、人にめいわくをかけたりしないようにしましょう。
△よそのこどもだからといって悪いことをしていても、されていても、見て見ぬふりをしないで、みんなで力をあわせて大切なこどもたちを非行から守りましょう。

余暇の活用をはかるために

△こどもが不規則な生活におち入らないようにしましょう。
△こどもの教育の向上、健全ごらく、スポーツ、レクリエーション活動を推しすすめ余暇の善用を、はかりましょう。
△こどもの学習、研究等にも心をくばりましょう。

水難、交通事故から守るために

△こどもを水難、交通事故から守るため、親はつねに注意をおこたらないようにしましょう。
△指定された水泳場以外での水泳はやめさせるようにしましょう。
△民間有志者によるパトロールを実施するとともに危険な場所には、立札をたてる等事故を未然に防ぎましょう。
△こどもの遊び場を開放し、路上での遊びはやめさせましょう。

市浦村青少年問題協議会

相内高校野球部全国大会へ

8月16日 明治神宮外苑球場で

☆…七月二十八日の午後四時、青森県営球場の真青…☆
☆…な空に白球が舞い上がり、そのボールが我が相…☆
☆…内高右翼手のグローブにスッポリ納ったとき、…☆
☆…長い辛苦の末の栄冠が転げ込んだわけであり、…☆
☆…晴れて、東京の明治神宮外苑球場で行われる全…☆
☆…国大会の出場権をも併せ獲得したわけである。…☆

全国大会に出場する相内高ナイン

県大会優勝が決定したのに何か他人事のようで実感としては湧いてこないようであったが、一瞬また一瞬数刻のうちに、否、我が市浦村への帰路に漸やく県下制覇の偉業に日頭の熱くなるのを禁じ得なかった。

思えば全校生徒数五十余名、うち男子三十五名のうちから野球部（十一名）、卓球部（六名）、その他文化部（十八名）と、他校と比較して多くの劣悪な条件をものともせず堂々と優勝を成し遂げた事に対して相内高野球部の〃結集された精神力〃に大いなる意義を感ずる。しかも各自働きつつ学ぶ定時制生徒として多くの労苦をものともせず、日夜練習に励んだその努力に対して〃勝利の女神〃が微笑んだのであろう。

ここで『昭和四十三年度相内高野球部日誌』を開いて見ると　その中には今年の練習日、練習内容、時間感想、練習試合、公式戦などの事がこまごまと記入されている。今年最初の練習日は四月二十二日となっており、例年（五月二日頃）よりグランドの状態が良かったという所にこれからの幸運が潜んでいたようである。実際その後の練習試合では、次のように全部勝つ事が出来た。とくに全日制の金木本校と五所川原高校を破った事は特筆すべき事である。

また公試戦でも、今回の全国大会予選青森県大会において、西北五地区予選は七月七日今回初めて相内で開かれ、地元の声援もあってか、一回戦で稲垣高を3ー0、準決勝では練習試合で勝った車力高と対戦し、これも4ー0でシャットアウトで勝つ事ができた。これで県大会への出場権は獲得したわけであるが、西北五地区の覇権を賭けて七月十三日、金木校のグランドで強敵鶴田高を4ー1で破った。

この試合は前半から中盤押され気味で負けそうであったが後半七回追いつき、八回に逆転したもので稀に見る好試合であった。これも部員が、田植えの最中にも午後五時半から八時迄練習を続けた成果であったと思う。

県大会では六地区の代表校12校が青森市に集い、真紅の優勝旗と全国代表権を賭けて戦った。我が相内高は幸運にも一回戦シードされ、二回戦は中弘南黒代表の津軽高校を四回11ー1でコールドゲームに切って落とし、準決勝ではむつ下北代表の大間高校を2…1で破った。

この試合は左投手の投げ合いで息づまるものがあったが、練習量に勝る我が校に勝利が巡ってきた。決勝では過去3回全国大会に出場した名門田名部高校を5…0と文句なく敗った。

これは学校も村も一体となって生徒の応援にあたった成果であると思うし、これからは〃日本一〃を目指して、青森県の雄、相内高校が堂々と全国の強豪と戦う為にも村民各位の今迄以上の御声援をお願いする次第であります。

（文責、田沢勝二）

野球部監督　成田　慶治
助監督成田　義正

氏名	（学年）	守備位置
柏谷　勇	（4）	捕手
三和　省勝	（4）	投手
吉田　誠一	（4）	中堅手
丸山　渉	（4）	二塁手
佐藤　公基	（2）	右翼手
安保　貞栄	（2）	左翼手
柏谷　精一	（1）	一塁手
柏谷千代春	（1）	三塁手
柏谷　肇	（1）	遊撃手
三和　敏道	（1）	
三浦　恭武	（1）	

太田青年学級の新役員きまる

△会長…工藤昇△副…武田勲、青山朝子△総務委員長…武田繁△生活委員長…工藤守△広報委員長…工藤広直△図書委員長…古川百合子△議長…長利藤雄△副議長…木村房子△会計…木村勝義△監事…奈良嘉高

家出人を捜している方へ相談所開設のお知らせ

…金木警察署…

警察ではみなさんから、家出人捜索の相談を受け、その発見につとめてきましたが、まだ手がかりのない方も相当あります。

そこで家出人を探しておられる方のために八月一日から三十一日まで警察署に「家出人、ゆくえ不明者相談所」を開設しております。

県内で、昭和三十八年からことしの五月までの家出人で、まだみつかっていない方は、千三十七人、また身元のわからない死者は、昭和二十六年以来二百二十二人もあり、全国では一万九千二百三十六人にもなっています。

消息のわからない家出人の中には、不慮の災害や、旅先での病死、自殺などで身元不明者として取りあつかわれ、異郷の地でさびしく葬られ、お盆を迎えている方も多数あると思います

このような不幸な方々を一刻も早く、身寄りのもとに帰えし、家族が苦脳から解放されることを願い、全国の警察から記録や写真をあつめ、みなさんからの相談をお待ちしています。

農事情報

首いもち病の予防と防除について——

今年は心配された割に葉いもち病の発生も殆んどなく、したがって被害も見受けられませんでしたが、これは農家の皆さんが昨年いもち病にかかった被害藁を処分したり、いもち病に強いシモキタ、フジミノリ、レイメイなどの品種を作付すると共に肥料（三要素）の配合に注意して窒素質肥料の過用や計画外の追肥をできるだけ抑制することに努めてきたからです。然し誰でも一株々の稲を念入りに調べ尽くすことはできないので、見落しがあることは充分考えられることです。

葉いもち病が発生しているとこれが首いもち病の発生源になります。葉にいもち病が発生していたり病菌が葉に付着していると病菌の侵入は短時間におこなわれ出穂当時で七〇%～九〇%、出穂後二日で七八%～一〇〇%に達するといわれています。また普通の発生を一〇〇%とした場合、断根二七九%、土乾二九二%遮光二七五%、追肥五二六%という結果も見られているので、いもち病防除という観点からだけでも、この頃の稲作管理にはよくよく留意することが肝要です。

以上のことからも想像がつくように首いもち病の防除は出穂直前（初穂が出はじめた頃）と穂揃期（技梗かねる）の二回散布するようにすべきです。集団防除する場合の散布期間はいろいろな実験結果からも三日以内が効果的です。何れにしても首いもち病の防除は稲の穂が出てしまってからは防除しきれなくなりますので適期を失しないようお互いに注意し合って今年も豊作を勝とるために最後の努力をしていきたいものです。（防除薬剤などは広報しうら第三二号病害の診断についての最後の力に掲載してあるので省きます）

行政相談委員のメモから

鉄道便の荷物集配区域表に磯松、太田を加える—

大字太田部落及び大字磯松部落の住民の方々に、県外から鉄道便による荷物が送られて来る場合、時々木造駅に着くため、その荷を受取るのに余計な時間と費用がかかるという苦情が随分ありました相内及び脇元部落の住民の方々も木造駅受取を余儀なくされた経験が相当あるようです。

そこで、国鉄当局に着駅の荷扱い管轄区域を厳重確認した上で、荷送人及び受取人双方のためにも発送駅でよく調査の上受記するようあっせんした処、国鉄の「荷物集配区域表」に、市浦の場合　太田及び磯松の二部落が記載もれになっておりました。記載されているのは、木造駅〜十三、津軽中里駅〜相内、脇元でした。

私のあっせんにより、国鉄では次のような改善を致しました。

「鉄道公報」43、6、10（月曜日）号外
◎荷物集配区域表の一部改正について（貨物局）
荷物集配区域表（昭42、9、11公報通報）の一部を、次のように改正し昭和四三年六月十八日から施行する
11、青森県市浦村（四三九頁）の項記事欄中「相内」の右に「磯松、太田」を加える。（以上抜すい）

よって今後は、津軽中里駅扱いになるので、木造駅まで行くような不便はなくなると思います。但し、発送人が着駅を指定した場合は別です。

以上行政苦情のメモからお知らせします。

どんな相談でも今後共ご利用下さい。

（行政相談委員外崎竜順）

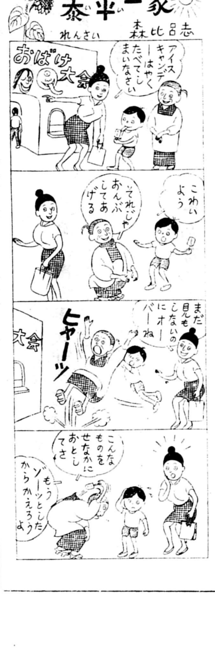
統合中学校建設計画の部落説明会のお知らせ

市浦村統合中学校建設促進委員会では、ほぼ構想がまとまり、その建設計画と設計の原案等について左記の通り説明会を開きます。

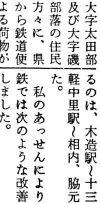
なお、この会合では、寄宿舎のことについてもいろいろ意見をお聞きしたいと思いますので、全村民多数のご出席をお願いします。

日程はつぎの通りです。

△八月十九日
脇元公民館（脇元地区）
△八月二十二日
十三公民館（十三地区）
△八月二十四日
相内児童館（相内、桂川地区）
△八月二十七日
太田小学校（太田地区）
△八月二十八日
磯松公民館（磯松地区）
◎時間は何れも午前七時。


泰（たい）平（へい）一家
れんさい　森比呂志
おばけ大会
アイスキャンデーはやくたべてしまいなさい
こわいよう
それじゃおんぶしてあげる
ヒャーッ
まだ見もしないのにオーバーね
こんなものをせなかにおとしてさ
もうゾーッとしたからかえろうよ

季節のしおり



ことしの立秋は七日でした。この日ごろを境にして朝の最低気温がだんだん下がり始めます。しかし日中はむしろ暑さがきびしく、からだの疲れが一段とひどく感じられます。この辺で気分を一新するため、海や山に出かけ、休養をとることも必要でしょう。

またこの月は行事やお祭りの多い月です。原爆記念日、終戦記念日など、わたくしたちにとって消し去ることのできない戦争の思い出の記念日です。

また八月はお祭りが多い月です。子どもたちが盆踊りの輪にはいって踊る姿はなんともかわいいものですただ、あまり夜おそくまで放っておかずに早目に家に戻るよう配慮も忘れてはなりません。

海や山にでかける学生、生徒をお持ちの家庭では、十分スケジュールを点検し無理のないようなコース、日程を組ませるよう注意したいものです。

また、夏休みも終わりに近づくと暑さもようやく峠をこし、朝夕めっきり涼しくなり日あしも早くなり始めます。小、中学の子どもたちの宿題の整理など早目にしめくくりをつけさせて新学期への態勢をととのわせるよう指導して下さい

戸籍の窓口

（七月末届け出分）

出生

葛西心悟（脇元）尚身
上野慎一（相内）伊仁政
山田淳（十三）勝三郎
丸山勝彦（太田）義琳
内藤秋人（十三）政太郎
本荘暢宏（十三）進
奈良武文（相内）正弘
本荘琢磨（十三）恒男

婚姻

志田　正春（横浜）
奈良ヨシエ（太田）
山田　勇蔵（脇元）
須崎セイ子（金木）
佐々木幸逸（相内）
高村登茂子（青森）
岩間　定義（相内）
大西　弘子（小泊）
佐久間光正（横浜）
佐藤　良子（相内）
三和　直次（相内）
柏崎久美子（下前）

死亡

矢本ソメ（十三）81才
竹谷永太郎（脇元）92才
浜田佐市郎（十三）49才
佐藤重正（相内）61才